

第15回 理事会議事録

開催日時 平成15年10月16日（木） 13時30分～16時30分

開催場所 「閑道庵」

出席者 理事一柏木 寛、村瀬 禎男、黒山 昭宣

委任状提出一古川 弘康、新家 彦司

開会（13時30分）

1、出席者及び議事録署名人の確認

出席者は上記通り。理事6名中3名出席、委任状提出2名。

議事録署名人に村瀬、黒山両理事を指名した。

2、第14回理事会議事録の確認

内容再確認の上異議無く承認された。

3、理事長挨拶

「技術と倫理」について

事例として「エネルギー資源の枯渇対策」について考えてみる。

対策一「各国エネルギー使用量の総量規制」

先進国・低開発国全てに納得できる規制案無く何れの案も倫理的な対立を生む。

対策二「新しいエネルギー開発に注力」

原子力・核融合等は何れも二次的な問題を抱えている。

20世紀に代表される従来の技術開発は得られる便利さも大きかったが、一方で二次的な問題を派生させる事も多く、倫理的に整理した場合は失敗が多かったといえる。

「技術と伝統的価値観（倫理）との対立」は今後の時代の大問題と認識すべし。

NPOには「倫理と仲良くなれる技術の活用」と言う視点と知恵を授けられるか、ひとつの観点として提案したい。

4、審議事項

（1）会員異動の件

「尾股敬三」氏より正会員辞任届けが提出され10月末日での退会を確認した。

（2）「積算規定」の件

従来から検討を進めていた「受注対価」の検討結果を織り込んだ「積算規定」が事務局より提案され、審議の結果一部修正の上承認された。内容は別紙添付する。

(3) 交通費請求方法の件

前回理事会で承認された「交通費支給規定」に則り具体的な請求書式を事務局より提案し承認された。書式は別途添付する。

5、報告事項

(1) 事業計画取進め状況

①月島機械第3回DR (古川理事担当)

第3回食品設備関係DRは11月上旬実施の予定で月島機械と調整中。(古川理事よりメールにて報告あり。)

②JICAへの協力 (村瀬副理事長担当)

10月15日にJICAを訪問した。(窓口の井上氏と面談)

秋季募集が始まっている。特徴としてIT関連の技術者の需要が増加している。

尚、10月1日より独立行政法人「国際協力機構」となった。

(2) 会員経歴書の件 (事務局)

未だ全員の資料は揃っていないが、現在提出者の資料を元に「SEFの紹介」として説明資料に纏めた。(別紙添付)

客先訪問時等で活用するよう事務局から説明があった。

(3) 平成16年度カレンダー印刷の件

印刷依頼中と報告あり。

6、その他

(1) 次回理事会

平成15年11月13日(木) 13時30分開催

閉会(16時30分)

上記議事の経過と要旨を明確にする為に議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名捺印する。

平成15年10月16日

シニアエキスパートフォーラム 第15回理事会

議 長

印

署名人

印

署名人

印